

彦根西・彦根翔陽高校再編・耐震改修工事について

■ 経過

「滋賀県立高等学校再編計画」(平成 24 年 12 月)に基づき彦根西高等学校と彦根翔陽高等学校を統合して現彦根翔陽高等学校校地において新しい学校を設置するにあたり、今年度から新たに施設整備工事を進めることとしていた。

<工事内容>

工事場所 滋賀県立彦根翔陽高校 彦根市芹川町 5 8 0

工事概要 ○一期工事 (H26. 12~H28. 2)

普通特別教室棟新築工事 PC造3階建 延べ面積 5,149.1 m²
 体育館新築工事 RC・S造平屋建 延べ面積 1,473.28 m²
 渡り廊下新築工事 S造3階建 2棟、S造平屋建 2棟
 仮設駐輪場新築工事 S造平屋建 延べ面積 604.80 m²
 普通教室棟、管理特別教室棟その他耐震改修工事 一式
 既存校舎改修工事 一式、解体工事 一式

○二期工事 (H28. 4~H28. 12)

特別教室棟解体工事 RC造3階建 延べ面積 1,597.0 m²
 体育館解体工事 RC・S造2階建 延べ面積 1,299.45 m²
 駐輪場移設工事 S造平屋建 延べ面積 604.80 m²
 附属施設工事 一式、外構工事 一式

まずは、一期工事として、教室の増設や家庭系列の設置に対応する普通特別教室棟の増築、屋内運動場の改築や既存校舎の内部改修工事や耐震補強工事などを来年1月から進めることを計画し、去る11月6日、10日に入札を実施したところ、予定価格超過となり不調となったため、当初予定していた平成28年の2月末の校舎完成は難しく、新校開校に間に合わない状況にある。

■ 今後の対応

<工事関係>

統合による生徒数の増加に対応するためには、教室棟の増築を含む一期工事の再入札を早期に実施する必要があることから、現在計上している当初予算や債務負担行為について、補正予算(工事発注時期の遅れによる平成26年度予算の減額や債務負担行為の変更(完成時期に合わせた平成28年度分の新たな債務負担行為))を行う。

また、工事については、校舎完成を可能な限り早めるため、予算議決前ではあるが、補正予算が議決されることを条件に今月8日に入札公告の手続に入った。

今後については、一期工事の契約議決議案を平成27年2月県議会での提案を予定しており、早期の議決について改めてお願いしたいと考えている。

【新築工事の当初計画】

平成 26 年 12 月	一期工事開始
平成 28 年 2 月末	工事完了
平成 28 年 4 月	彦根統合新校開校



【新築工事の変更計画】

平成 27 年 2 月	一期工事開始
<u>平成 28 年 4 月</u>	<u>彦根統合新校開校</u>
<u>平成 28 年 4 月末</u>	<u>工事完了</u>

関連予算（耐震対策費を含む）

（単位：千円）

	総額	平成26年度	平成27年度 （債務負担行為）	平成28年度 （債務負担行為）
変更前	2,155,340	97,913	2,057,427	0
変更後	2,155,340	3,233	1,724,272	427,835
変更額	0	△94,680	△333,155	427,835

当初は全体を1つの工事として計画していたが、その後、解体工事や付属施設工事については二期工事として分離発注することとした。

二期工事については、後年度に別途、予算要求することを考えており、今年度の現計予算の総額（債務負担行為額を含む）については、今後、再入札を行う一期工事のみを対象とすることとした。

<高校再編計画関係>

再編計画に基づき、平成28年4月に2校が統合し、統合新校1年生、彦根翔陽高校2・3年生、および移転した彦根西高校2・3年生が彦根翔陽高校校地において学ぶこととなっている。

新築する普通特別教室棟が使用できるまでは、既設の施設を使用して、工夫しながら授業を行っていききたい。

